

## \* 補助金事業募集のお知らせ【二次募集】 \*

### 地域資源を活かす あなたの一步 支援します

令和7年度 鶴岡市あさひの特産応援事業

朝日地域の農産物や森林資源を活用した、特産品をつくる、価値を高める、生産を拡大するなどの取組みで、朝日地域の農林業を元気にする事業に補助金を交付します。

#### 1. 応募資格について

- 朝日地域の農林業者または団体



#### 2. 対象となる取組みについて

次のいずれかに該当し、販売に向けて取組む事業

- 新たな特産品を創出する取組
- 特産品の生産を拡大する取組
- 特産品の付加価値を向上する取組
- 作業の新手法の開発または省力化等による生産効率向上のための取組

※ 特産品は食品のほか工芸品、農業体験等のアクティビティを含みます。

※ 補助対象経費の合計が10万円以上となる事業に限ります。



#### 3. 補助内容について

- 補助対象経費の合計額の3分の2以内 限度額20万円

※ 内容及び認定する件数により減額になる場合があります。

- 対象となる経費の例

・研修の謝金、旅費等 ・パンフレット、チラシ等の印刷費 ・機器、物品等の賃借料  
・パッケージデザイン、分析等の委託料 ・施設等の使用料 ・資器材の購入費 など

※ 補助対象経費が備品購入費のみの事業は補助対象外です。

#### 4. 応募について ※応募前に 担当まで ご相談ください

- 応募期限 毎月 月末（最終締切：令和7年12月26日） ※予算に達し次第終了

- ・提出月の応募内容を審査し、翌月15日までに認定・不認定を通知します。
- ・認定された事業には、改めて補助金交付申請書を提出いただきます。

- 応募方法

- ・上記期限までに、申請書類(事業認定申請書、事業計画書、収支計画書等)を提出ください。
- ・補助金交付要綱、申請書類等は鶴岡市のホームページでご覧いただけます。

- 事業の流れ

- ①事前相談 ⇒ ②申請書類提出 ⇒ ③認定審査 ⇒ ④交付申請 ⇒ ⑤交付決定 ⇒  
⑥事業実施 ⇒ ⑦事業報告 ⇒ ⑧補助金交付



【問合せ・応募先】朝日庁舎 産業建設課 農業振興担当  
〒997-0492 鶴岡市下名川字落合1番地  
TEL：0235 (53) 2117 FAX：0235 (53) 2119  
E-mail：norin-as@city.tsuruoka.yamagata.jp

#### 【ホームページ】

■ 地域庁舎の情報  
朝日地域 → 地域情報  
→ 鶴岡市あさひの特産応援事業



### 【参考例 ①】新たな特産品を創出する取組

#### ■ 取組内容：山ぶどう果汁を使った 新商品「琥珀糖」の試作・商品化

##### ■ 目的

- ・朝日地域で採れる山ぶどう果汁の色と風味を活かし、見た目も美しい「琥珀糖」を試作
- ・贈答・土産・SNS 映えを意識した菓子商品として展開し、若年層や観光客にもアプローチ
- ・地元の素材を使った加工品として、直売所やイベントでの販売

##### ■ 事業内容と事業費

| 内容                | 経費区分 | 備考                |
|-------------------|------|-------------------|
| 山ぶどう果汁・寒天・砂糖等材料費  | 需用費  | 試作用原材料            |
| 製造・着色・乾燥工程の技術指導委託 | 委託料  | 食品加工アドバイザー等へ外部依頼  |
| パッケージ・ラベルデザイン委託   | 委託料  | 一般販売、ギフト向けなど想定    |
| ギフト箱・透明袋・ラベル等の購入  | 需用費  | 試作品 20 セット分程度(※1) |

※1：商品包装やラベルについては、試作品分のみ対象となります。恒久的に使用する分（今後の商品に使用する分）は対象にはなりません。

### 【参考例 ②】特産品の生産を拡大する取組

#### ■ 取組内容：生食用ニラの生産体制を広げるための普及活動

##### ■ 目的

- ・朝日地域の特産品とするため、生食用ニラの魅力や栽培方法を地域内へ広める
- ・生産者が中心となって実演・説明会を開催し、面積拡大・導入促進を図る

##### ■ 事業内容と事業費

| 内容                         | 経費区分      | 備考                   |
|----------------------------|-----------|----------------------|
| 実演会の講師謝金・旅費<br>(生産者、外部講師等) | 報償費<br>旅費 | 栽培についての説明や、現地での実践研修会 |
| 実演会等での資料作成                 | 会議費       | 資料印刷など               |
| 見学用の小区画整備や仮設看板             | 消耗品費・需用費  | 見学用や体験ほ場スペースの整備      |
| 参加者向け資材セットの配布              | 消耗品費      | 簡易な導入セットとして体験促進      |

### 【参考例 ③】特産品の付加価値を向上する取組

#### ■ 取組内容：商品のパッケージの新刷及び商品説明カードの作成

##### ■ 目的

- ・パッケージを刷新し、シリーズ商品としての統一感を持たせる
- ・商品ごとに説明カードをつけ、作り手や原材料の魅力を伝え、リピーターを増やす

##### ■ 事業内容と事業費

| 内容                       | 経費区分    | 備考                                                  |
|--------------------------|---------|-----------------------------------------------------|
| 商品パッケージ、商品カードの<br>デザイン委託 | 委託料・需用費 | ・商品ごとに統一感を出すデザインを<br>想定（掲載写真撮影含む）<br>・カード材料の購入（試作分） |
| 栽培エピソードなどの取材謝礼           | 報償費     | 生産や商品ストーリーなどを作成する<br>ため、生産者等に取材依頼                   |